

157

2019. 5. 19

長崎郵趣

昭和を辿る
伊東弘章

昭和

昭和大礼

(昭和 3年11月10日)

皇太子(裕仁)が大正天皇のあとをつぎ、124代の天皇の位についた即位大礼式が行われた。《1926.12.25に「昭和」と改元された。》



金の辰うお



大嘗会



今天皇の皇位継承に伴う新元号が5月1日から始まる。その新しい時代の元号が4月1日菅官房長官（以後、令和おじさん）から「令和」と発表された。

想い起せば、30年前突然に昭和天皇崩御により慣れ親しんだ元号「昭和」が「平成」へ移るという初めての経験をした当時、暫くは新元号に戸惑ったものだった。翌年、昭和時代を切手で振り返ってみようと、ミニ切手展用作品として操作にも慣れてきたワープロで初めてリーフ作成に取り組み、展示した初期作品（平成2年4月1日）。今月末で終わる平成から新元号 令和へと移行に伴うのを機に紹介しました。

「昭和」

「昭和」が終わった。この63年間は、戦争と平和、貧困と繁栄、国家と個人、伝統と技術革新がが対照を描きながら揺れ動き、社会と家族の在り方が大きく変容を遂げた激動の時代だった。

そうした中で日々の生活におわれる庶民は、世相の変化に一喜一憂した。町ではモガ・モボがかっ歩し、農村では凶作と娘の身売りが相次いだ昭和一桁年代。軍歌の響きを聞きながら、わずかな娯楽に心を慰めた十年代。そして敗戦という近代日本最大の分岐点を挟んで、物資不足と価値観の転換に苦勞した二十年代。

三十年代は、高度成長の波に乗り、三種の神器（テレビ・冷蔵庫・洗濯機）と云われる電化製品等の普及また高

速道、新幹線開通など生活向上を無邪気に喜び、四十年代は、その反動として公害に遭い、社会観、生活様式の様変わりに動揺した。長かった「昭和」は、社会と生活の多様化、情報化が一段と進んだ五十年代から六十年代に入って間もなく幕を閉じた。この激動時代の「昭和」を“切手”で辿ってみた。



2	3	4
5	6	7
8	9	10

大澤瑩時会員 地元局でミニ切手展を開催

大沢さん収集の「風景印」絵はがき 伊豆半島のジオサイト8カ所紹介 伊豆長岡駅前郵便局で作品展

伊豆の国市南条の伊豆長岡駅前郵便局（萩野智局長）で26日まで、切手収集家で日本郵趣協会静岡支部に所属する大澤瑩時さん（75）による作品展「伊豆半島ジオパーク」が開かれている。伊豆各地の郵便局で使



地元の伊豆長岡駅前局に於いて切手趣味週間中、ミニ切手展を開催した際、地元の新聞社から取材を受けて新聞に掲載された。



伊豆半島ジオパーク。紹介しているのは、

用中の絵入りの消印の世界認定1周年記念「風景印」が押された「切手趣味週間」は、絵はがきで、ジオサイト8カ所を紹介している。20日を含む1週間に合わせて企画した。

大沢さんは、制作は伊豆を学ぶ機会になったと、いい「名所や特産物などが描かれた風景印があることも知ってもらえればうれしい」と述べた。

移住して6年目の大沢さんは、制作は伊豆を学ぶ機会になったと、いい「名所や特産物などが描かれた風景印があることも知ってもらえればうれしい」と述べた。

城山（伊豆の国市）、走り湯（熱海市）、大室山（伊東市）、初瀬（河津町）など。風景印に描かれているジオサイトを選んでいる。説明や地図も添えた。認定が決まった2018年4月17日の消印が押された絵はがきも並べた。

大沢さんによる作品展「伊豆半島ジオパーク」
伊豆の国市南条の伊豆長岡駅前郵便局

昭和

日本国新選法施行
(昭和22年5月3日)

日本国憲法施行記念
In commemoration of the enforcement
of the new constitution of Japan
May 3, 1947
Ministry of Communications

*The Constitution of Japan entered
its second year of the
enforcement for which is
derived from the people, the source
of which are approved by the
representatives of the people, and
the benefits of which are enjoyed
by the people.*

*For the Japanese people, born
free for all time and on a deeply
conscious of the light which
enlightens human relationships and
we have determined to form an
unity and cordiality, founded
on the justice and peace of the
peace-loving peoples of the world.*

昭和二十二年五月三日 通信省 郵政省
郵政省印刷局

昭和

新生日本、平和日本

三島平野郵便局

下松 日本郵便局

下松郵便局

昭和

国際連合への加盟
我が国は昭和22年に、加盟国の協賛として国際連合へ加盟した。

伊東 弘章 様

昭和

天皇陛下御在位50年
天長陛下御在位50年

天皇陛下
御在位五十周年記念
記念メット

昭和

皇太子陛下御成婚
(昭和24年4月19日)

The Wedding of HRH. the Crown Prince Akihito and HRH. the Princess Michiko
皇太子陛下御成婚記念

昭和

領土の復帰 II

南支那領土の回復 (昭和24年領土回復記念)

沖縄復帰記念 (昭和27年)

沖縄復帰10年

FIRST DAY OF ISSUE

沖縄復帰記念

昭和

鉄道100年
鉄道100年 (昭和22年) 昭和22年10月14日

昭和22年10月14日

昭和

第18回 オリンピック 東京大会
昭和24年10月18日から24日まで15日間 東京駅を主会場として開催された。

第18回 オリンピック 東京大会
昭和24年10月18日から24日まで15日間 東京駅を主会場として開催された。

昭和

日本万国博覧会
日本万国博覧会記念
昭和24年5月25日から9月13日まで151日間 大阪府内を会場とした。

日本万国博覧会記念
昭和24年5月25日から9月13日まで151日間 大阪府内を会場とした。